八代市立
東陽中学校
学校だより

東陽の旋風（かぜ）

～つなぐ～

令和７年６月９日（月）
NO，１０
文責：御嵜　文男

意見をまとめて

6月4日(水)、生徒総会で話し合われた議案についてまとめたことを、4人の執行部より報告がありました。内容については主に第3号議案の生徒心得についてでした。総会後、執行部で熟議を重ね、アポイントをとり、諮(はか)ることを伝えるという、その課程も大事だなあと思いました。その場にいた私が頭の下がる思いでいたところです。ありがとうございました。報告内容については今後、会を経て、あらためて執行部の皆さんにお伝えしたいと思います。

校長室にて

バドミントン県大会

６月８日(日)には熊本県中学生バドミントン選手権（個人戦）が山鹿市総合体育館で行われ、本校からシングルスで2名が出場しました。健闘したものの、惜しくも勝負はつきましたが、あとは「中体連でその雪辱を果たします」と意気込みを見せてくれました。

教職員の学び

東陽町では、小中学校で連携し、「東陽小・中学校区　育ちの架け橋」を作成しています。この表には、小学1年から中学3年生までの9年間に、それぞれ「こんなことができたらいいなあ」という、目指す「すがた」が書いてあります。児童生徒の発達段階に応じて学習習慣や生活習慣のことを具体的にイメージできるので、とても参考になる表だと思います。あわせて、教職員もこれを基本に据えて、小中一緒での研修を行っているところです。今週は小学校の授業研で、7月9日は中学校が授業研です。

のこぎりはどうやって切る・・・

1年生の技術科では、一枚板から本立てを作るそうです。板に線を引くとき、おそらく初めて使うであろう工具の「曲尺」（かねじゃく）を器用に使っていました。中学校では授業支援として様々な形で、ゲストティーチャーの方にお世話になっています。技術科でも地域の方で授業支援をいただいています。これから、のこぎりや釘、玄能などの工具を使うそうです。技術・家庭科は大切な教科だといつも思います。

お知らせ　訂正のお知らせ　・第9号で紹介した蝶の名前に誤りがありました。正しくは「ナミアゲハ」です。

右の**QRコードから本校ホームページ**を閲覧できます。学校からのお知らせや、情報等を載せていますので、ぜひご覧ください。⇨

☆先人の残した名言　松下幸之助氏

世間には大志を抱きながら大志に溺れて、
何一つできない人がいる。
言うことは立派だが、実行が伴わない。
世の失敗者には、とかくこういう人が多い。